森林環境保全整備事業(保育間伐活用型)請負　林分条件調査表

林分調査表(1)

(素材生産請負)	
請負名	東信4長倉山ほか
事業名	保育間伐活用型
県名	長野県
森林管理署名	東信森林管理署
国有林名	長倉山
林小班名	2121は2122ι　外
伐倒控除有無	有
伐採面積	72.02

生産材積			
作業地点	最終/tc直	山元普通/未利用資源活用	山元全幹/計
2121は2122い	960	830	
			1,790
2129い、ち、り、よ	160	180	
			340
2130い、へ	590	480	
			1,070
2131に、ほ、ち、る	430	450	
			880
2135は	210	150	
			360
合計	2,350	2,090	
			4,440

保険料率・林退共掛金		
区分	法定保険料率	適用率 %
労災保険	0.05200	100
雇用保険	0.00950	100
健康保険	0.04815	100
厚生年金	0.09150	100
林退共	470	100

製作費・伐木造材，全幹伐倒

林小班	人天	伐倒方法	集材方法	樹種	資材本数(本)	資材材積(m3)	平均胸高直径(cm)	林地傾斜(度)	功程補正項目 下層植生	伐採種	伐採率	通勤	歩行	ﾌﾟﾛｾｯｻｰ	その他	生産材積(m3)	歩道作設 延長距離(m)	伐倒材積 数量(m3)
2121は2122い	人	全幹伐倒	架線系	木曽五木				24.50	中	列間	33	60	25	使用する	1.00			3,200.02
				カラマツ	4,576	2,800.64	27.00									1,580		
				ス　ギ														
				人工林ヒノキ														
				その他N	2,294	399.38	17.00											
				その他L												210		
				小計	6,870	3,200.02										1,790		全幹伐倒
2129い、ち、り、よ	人	全幹伐倒	架線系	木曽五木				13.00	中	列間	33	32	10	使用する	1.00			563.63
				カラマツ	302	352.17	39.00									220		
				ス　ギ														
				人工林ヒノキ														
				その他N	102	82.91	35.00									50		
				その他L	751	128.55	17.00									70		
				小計	1,155	563.63										340		全幹伐倒
2130い、へ	人	全幹伐倒	架線系	木曽五木				16.90	中	列間	33	34	18	使用する	1.00			1,871.90
				カラマツ	1,731	1,528.07	31.00									890		
				ス　ギ														
				人工林ヒノキ														
				その他N														
				その他L	1,397	343.83	20.00									180		
				小計	3,128	1,871.90										1,070		全幹伐倒
2131に、ほ、ち、る	人	全幹伐倒	架線系	木曽五木				26.10	中	列間	33	38	15	使用する	1.00			1,410.15
				カラマツ	1,419	1,084.18	30.00									700		
				ス　ギ														
				人工林ヒノキ														
				その他N	13	0.52	12.00											
				その他L	1,443	325.45	19.00									180		
				小計	2,875	1,410.15										880		全幹伐倒
2135は	人	全幹伐倒	車両系	木曽五木				19.20	中	列間	33	44	31	使用する	1.00			698.61
				カラマツ	1,514	668.84	23.00									340		
				ス　ギ														
				人工林ヒノキ														
				その他N														
				その他L	143	29.77	21.00									20		
				小計	1,657	698.61										360		全幹伐倒
計					15,685	7,744.31										4,440		7,744.31

運搬費・トラック運材(市場・最終土場)

車種・積込		10t	グラップル付トラック
適用率・碇積		110	YES
運搬距離			
作業地点	市場・最終土場	舗装路	砂利道
2121は2122い	システム最終土場	25.10	8.73
2129い、ち、り、よ	システム最終土場	19.55	6.06
2130い、へ	システム最終土場	25.10	8.34
2131に、ほ、ち、る	システム最終土場	25.10	8.73
2135は	システム最終土場	25.10	9.16
計			

運搬予定数量				
天然林N	人工林N	広葉樹		計
	960			960
	160			160
	590			590
	430			430
	210			210
	2,350			2,350

割増料金				
冬期割増		悪路割増	地区割増	
事業期間	冬期期間	悪路距離	割増金額	
9	3			

運搬区分　小運搬

トラック運材（小運搬）

車種・積込		10t	グラップル付トラック
適用率・碇積		110	YES
運搬距離			
作業地点	山元土場	舗 装 路	砂 利 道
計			

運搬予定数量			
天然林N	人工林N	広葉樹	計

割増料金			
冬期割増		悪路割増	地区割増
事業期間	冬期期間	悪路距離	割増金額

林分調査表(2)

段目選択	3	搬出費・架線系集材Ⅲ段目							搬出施設費・副作業(架線系集材Ⅲ段目)												
林小班	号線	架線方法	集材距離 (m)	横取り距離 (m)	1本当り資材材積 (m3/本)	搬出素材材積 (m3)	全幹材 (内書) (m3)	山元普通 (内書) (m3)	スパン (m)	先柱移動	伐開距離 (m)	集材機移動(組立) 自力自走 難易	自力自走 (m)	架線利用 号線	架線利用 (m)	人工支柱 難易	中間支持 難易	ｻﾎﾟｰﾄﾗｲﾝｽﾊﾟﾝ (m)	機械木寄架線使用日数	盤台作設数量	その他
計																					

段目選択	2	搬出費・架線系集材Ⅱ段目							搬出施設費・副作業(架線系集材Ⅱ段目)												
林小班	号線	架線方法	集材距離 (m)	横取り距離 (m)	1本当り資材 (m3/本)	搬出素材材積 (m3)	全幹材 (内書) (m3)	山元普通 (内書) (m3)	スパン (m)	先柱移動	伐開距離 (m)	集材機移動(組立) 自力自走 難易	自力自走 (m)	架線利用 号線	架線利用 (m)	人工支柱 難易	中間支持 難易	ｻﾎﾟｰﾄﾗｲﾝｽﾊﾟﾝ (m)	機械木寄架線使用日数	盤台作設数量	その他
計																					

搬出費・架線系集材Ⅰ段目																搬出施設費・副作業(架線系集材Ⅰ段目)					
林小班	号線	架線方法	集材距離 (m)	横取り距離 (m)	1本当り資材 (m3/本)	搬出素材材積 (m3)	全幹材 (内書) (m3)	山元普通 (内書) (m3)	スパン (m)	先柱移動	伐開距離 (m)	集材機移動(組立) 自力自走 難易	自力自走 (m)	架線利用 号線	架線利用 (m)	人工支柱 難易	中間支持 難易	ｻﾎﾟｰﾄﾗｲﾝｽﾊﾟﾝ (m)	機械木寄架線使用日数	盤台作設数量	その他 (TY本数)
2121は2122い	1	SY	17	1	0.47	1,790		830	34	無											
2129い、ち、り、よ	2	SY	17	1	0.49	340		180	35	無											
2130い、へ	3	SY	27	1	0.60	1,070		480	53	無											
2131に、ほ、ち、る	4	SY	21	1	0.49	880		450	41	無											
計						4,080		1,940													

人力木寄、機械木寄									
林小班	号線	工　程	集材距離（m）	林地傾斜（人力）	径級（人力）	1本当り資材材（m3/本）	搬出素材材積（m3）	全幹材（内書）（m3）	山元普通（内書）（m3）
計									

搬出費・プロセッサー造材（架線系集材Ｉ段目）				
林小班	号線	使用の有無	樹種	1本当り資材材（m3/本）
2121は2122い	1	有	その他N	0.47
2129い、ち、り、よ	2	有	その他N	0.49
2130い、へ	3	有	その他N	0.60
2131に、ほ、ち、る	4	有	その他N	0.49

搬出費・車両系（トラクタ等）集材					使用機械	ウインチ付グラップル		搬出費・（プロセッサ造材・車両系集材）		搬出施設費・副作業（車両系集材）
林小班	号線	集材距離（m）	林地傾斜	林地状況	搬出素材材積（m3）	全幹材（内書）（m3）	山元普通（内書）（m3）	使用の有無	樹種	トラクタ道作設延長（m）
2135は	1	14	中	中	360		150	有	その他N	
計					360		150			

山元巻立・最終巻立				
林小班	号線	巻立種類	使用機種	巻立素材材積（m3）
計				

搬出費・フォワーダ運搬													
林小班	号線	運搬距離（m）	勾配	路面状況	搬出素材材積（m3）	山元普通（内書）（m3）	林小班	号線	運搬距離（m）	勾配	路面状況	搬出素材材積（m3）	山元普通（内書）（m3）
2121は2122い	1	571	中		1,790	830							
2129い、ち、り、よ	2	233	緩		340	180							
2130い、へ	3	370	中		1,070	480							
2131に、ほ、ち、る	4	332	中		880	450							
2135は	5	360	中		360	150	計		1,865			4,440	2,090